

平成22年度 収支予算書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日

収 入

単位:千円

科 目			本年度	前年度	比較	附 記
款	項	目				
1 負担金			1,800	2,400	600	
	1 負担金	1 負担金	1,800	2,400	600	蟹江町・偕行会
2 補助金			109,160	136,918	27,758	
	1 補助金	1 補助金	109,160	136,918	27,758	飛島村・国土交通省
6 預金利息			1	1	0	
	1 預金利息	1 預金利息	1	1	0	預金利息
7 雑収入			101	1	100	
	1 雑収入	1 雑収入	101	1	100	協賛金等
計			111,062	139,320	28,258	

支 出

単位:千円

科 目			本年度	前年度	比較	附 記
款	項	目				
1 運営費			13	13	0	
	1 運営費	1 会議費	13	13	0	会議お茶代
2 事業費			111,048	139,306	28,258	
	1 事業費	1 事務費	15	15	0	振込手数料等
		2 消耗品費	1,103	525	578	利用推進啓発品
		3 印刷製本費	487	154	333	定期券等印刷
		5 委託料	109,443	138,012	28,569	運行等委託
		8 負担金	0	600	600	
3 予備費			1	1	0	
	1 予備費	1 予備費	1	1	0	
計			111,062	139,320	28,258	

■平成２２年度事業計画

「飛島村地域公共交通総合連携計画(改訂版)」及び「平成２２年度運行計画」に基づき、以下の事業を実施する。

１．飛島公共交通バスの実証実験運行

飛島公共交通バス（名港線）の実証運行

「平成２２年度運行計画」に基づき、名古屋港から飛島ふ頭を運行区間とする飛島公共交通バス（名港線）の実証運行を継続して実施する。

飛島公共交通バス（蟹江線）の実証運行

「平成２２年度運行計画」に基づき、近鉄蟹江駅から飛島ふ頭を運行区間とする飛島公共交通バス（蟹江線）の実証運行を継続して実施する。

２．飛島コミュニティバスの実証実験運行

飛島コミュニティバスの実証運行

「平成２２年度運行計画」に基づき、近鉄蟹江駅を主な目的地とし、村内を巡回する飛島コミュニティバスの実証運行を継続して実施する。

３．海南病院通院支援タクシーの実証実験運行

海南病院通院支援タクシーの実証運行

「平成２２年度運行計画」に基づき、乗合タクシー事業による、海南病院への通院支援タクシーの実証運行を継続して実施する。

４．ミニバスターミナルの設置等環境整備

ミニバスターミナルの設置等調査検討

利用者状況を把握し、公民館分館のミニバスターミナル整備を検討する。

５．バスロケーションシステムの導入

バスロケーションシステムの導入検討

バスの走行地点（状況）を利用者に伝える「バスロケーションシステム」の導入について調査及び検討する。

６．利用促進活動

サポーター制度の実施及び検討

サポーター制度の一環として、バス車両協賛広告事業及びバス停留所協賛整備事業を実施する。

広報活動等の実施

ホームページ、広報及び携帯サイト等による情報発信及び啓発活動のためのイベント等を実施する。

7. 事業評価活動（モニタリング・評価のための調査分析）

アンケート調査及び分析

事業評価及び事業改善のため、アンケート及びヒアリング等の実施及び分析

乗降客数調査及び分析

事業評価及び事業改善のため、乗降客数調査の実施及び分析

8. 法定協議会等の開催

法定協議会の開催

協議会の予算決算及び事業評価活動等の結果に基づく次年度事業計画の検討・承認のため、総会を開催する。

専門部会の開催

飛島コミュニティバスの事業計画検討など、協議会に専門部会を設置し、協議検討を行う。